Number.11-2020
8月5日（水）発行
MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL
今年はオンラインで元気に発行中！

フェスタサマーミューザ KAWASAKI 2020

発行所：ミューザ川崎シンフォニーホール
〒212-8557　川崎市幸区大宮町1310　TEL044-520-0200
サマーミューザ　検索

ほぼ日刊サマーミューザ ONLINE

Hobo Nikkan Summer Muza

爽やかに疾走するロックなベートーヴェン

久石 譲が 今年9月1日から、新日本フィルのComposer in Residence and Music Partnerに就任することが数日前発表されたが、タイミング良く両者がフェスタサマーミューザに登場した。

久石の自作「Encounter for String Orchestra」は溌溂とした演奏が展開された。ベートーヴェン「ヴァイオリン協奏曲」のソリストはソロ・コンサートマスターの豊嶋泰嗣。注目は、ベートーヴェンがピアノ協奏曲に編曲した際に作ったカデンツァを久石が再構築し、完全復活させたこと（従来は編曲者のカットが多い）。今回が世界初演になる。

豊嶋の滴るような美音と、久石&新日本フィルの演奏が見事に一体化していく中、第1楽章のカデンツァが始まる。縦横無尽に動く豊嶋に、ティンパニとソロ・ヴァイオリン、ソロ・チェロも加わり対話を交わす斬新な編曲は衝撃的だった。

後半はベートーヴェン「交響曲第7番」。久石がフューチャー・オーケストラ・クラシックス（旧ナガノ・チェンバー・オーケストラ）と録音した「ベートーヴェン交響曲全集」は2019年度レコード・アカデミー賞特別部門特別賞に輝いた。果たして、その演奏は目も覚めるように速いテンポの颯爽としたもの。俊敏な野獣が草原を疾走するようだ。弱音を大切にした第2楽章アレグレットは、静かな雪景色が目に浮かぶ。第3楽章スケルツォの切れ味も鋭い。終楽章はさらにスピードを増し、激しいロック音楽を聴くようだった。

拍手は楽員がステージから去ってもなかなか止まず、ついには着替え途中の久石がステージに呼び戻されていた。

（長谷川京介／音楽評論家）

指揮：久石譲

来場者の声

ショスタコSQ8番の緻密なアンサンブルから、キレのよい弦楽アンサンブル、嫋やかで繊細なvn協奏曲、元気が出る快速な交響曲と、多様な音楽を豊かな響きのホールで、いろいろな表情をフィジカルに感じることができた。リアルな空間では奏者と聴衆の一期一会の一体感が心地よい。（60・会社員・ヴぃおらー）/ 久石譲さん指揮のベートーヴェンが配信で聴ける！ということでライブ配信を視聴しました。サマーミューザの他の公演も観ていますが、実はこのイベントの存在を知ったのは、コロナ禍で家で過ごすことが多くなったことによるもの。こんなに素敵なイベントをしていたなんて。音の「響き」っていいものですね。久石譲さんの土台にある優しさを感じられ、良い時間を過ごせました。（30代・会社員・かすみ）/ 以前はよくトリフォニーホールの演奏会に行っていたのですが。。。久しぶりに新日本フィルの熱い演奏を聴きとてもエキサイティングしました。久石マエストロの弦楽はとってもクールでかっこよかったです。豊嶋コンマスのソロ、しびれました。ベト7のスピード感、好きです、ノリノリで聴いていました。素晴らしい演奏ありがとうございました、これからも楽しみにしています。（50代・会社員・LMM）

今年のサマーミューザは生音＋生配信！

ホール座席券・オンラインチケットはこちらから←

アーカイブ配信は8/31日まで視聴できます

エンジョイ！川崎!!

Enjoy Kawasaki　パートナーショップのご紹介

『いま、この肉と生きていきたい』

ミューザからすぐ近く、「肉小僧　匠」の特選和牛弁当を紹介します！

シックな店内に輝くロースター『次は必ず店で焼こう…』と明日を夢見て持ち帰り♪

写真の通り美味しいことは確定、もう見るだけでも充分……食べますけど。

絶妙に焼き上がった肉の旨味と特製のタレ！あえて残して手料理にかけてみるのはいかがでしょうか？体重に顔を背けたくなるも、開き直ってLet`s Meat!!

サマーミューザで生演奏を聴くのももちろん、テイクアウトと配信もいかがですか？フェスタ限定パートナーショップも目白押し！川崎の魅力、堪能してみてくださいね☆（受付・タッキー）

～本日ご紹介したお店～
肉小僧　匠
川崎駅西口

#サマーミューザ で投稿してください！
Twitter：@summer_muza
Facebook：@kawasaki.sym.hall
Instagram：@muzakawasaki

主催：川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）後援：川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、J-WAVE 81.3FM 、OTTAVA
助成：文化庁 文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会　協力：株式会社東京MDE、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社